

第 27 回学会・会長特別企画「小児先天性水腎症診療手引追補」

会員の皆様へ御意見のお願い

『小児先天性水腎症(腎盂尿管移行部通過障害)診療手引き 2016』『小児膀胱尿管逆流(VUR)診療手引き 2016』が発刊され 2 年余りが過ぎました。いずれも Minds に則ったガイドラインではなく、日本小児泌尿器科学会会員の皆様の日常の診療の参考にしていただくために作成したものでした。会員の皆様の日常の診療にお役立ていただけていれば幸いです。ただ前者はタイムスケジュールの都合もあって UPJO のみの記載でした。したがって発刊後も UPJO 以外についての手引きを作成して参りました。理事会、総会で承認され「小児先天性水腎症診療手引き追補」といたしました。作業は前回の診療手引きの作成委員、協力委員の方々がお引き受け下さいました。

『小児先天性水腎症(腎盂尿管移行部通過障害)診療手引き 2016』『小児膀胱尿管逆流(VUR)診療手引き 2016』は 2015 年の第 24 回日本小児泌尿器科学会総会・学術集会(白髪宏司会長)のときは、総会で会員の皆様にお示しする予定でしたが、白髪会長が総会では時間の制約があり会員の皆様に十分お聞きいただけないだろうとのお考えで、総会に引き続いてのセッションをご準備いただきました。各先生担当の発表内容を参考に、会員の皆様より御意見を頂戴しその完成度をあげ刊行することができました。今回も同様に皆様の意見を頂戴し、追補作成に役立てたいと考えております。

学術委員会委員長：河野美幸